

【講習を計画する際の留意点】

1. 各講習の種類・必要時間・受講条件

※養成講習の講習時間は休憩、検定時間を含んでいません

		料金	講習時間	最低日数	受講条件
救急法	基礎	¥1,500	4時間	1日	満15歳以上
	養成	¥2,100	10時間以上	2日	基礎講習修了者
	短期	消耗品実費	2時間程度	—	特になし
水上安全法	養成Ⅰ(プール)	¥700	14時間以上	4日	基礎講習修了者
	養成Ⅱ(海)	¥300	12時間以上	3日	養成Ⅰ合格者
	短期	消耗品実費	2時間程度	—	特になし
雪上安全法	養成Ⅰ(室内)	¥700	7時間以上	1日	満18歳以上の救急員合格者
	養成Ⅱ(ゲレンデ)	¥300	12時間以上	3日	養成Ⅰ合格者
	短期	消耗品実費	2時間程度	—	特になし
健康生活支援講習	養成	¥900	9時間以上	2日	満15歳以上
	短期	消耗品実費	2時間程度	—	特になし
幼児安全法	養成	¥2,200	10時間以上	2日	満15歳以上
	短期	消耗品実費	2時間程度	—	特になし

- 原則として実質講習時間は1日7時間を超えないようにしてください。
- 講習は土・日・祝日も開催可能です。
- 講習会場は原則として県内に限らせていただきます。
- 日程や時間の変更をお願いする場合があります。
- 指導員の派遣ができない場合もあります。ご了承ください。
- 会場の広さは、実技を十分に行える広さをご準備ください。(講習内容によって必要面積は異なります)
- 指導員に対する謝礼等は不要です。
- 大学・専門学校・企業等(献血協力団体、法人会員を除く)が基礎講習または各種養成講習を開催する場合は、講習負担金をお願いしております。ただし、受講対象者を県民などにし、広く募集する場合もしくは各種短期講習を開催する場合は不要です。

○講習負担金

$$\begin{matrix} 5,000円…4時間未満の講習 \\ 8,000円…4時間以上の講習 \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{受講者数に応じた乗数} \\ \text{(別表)} \end{matrix} \times \begin{matrix} \text{日数} \end{matrix}$$

【別表】受講者数に応じた乗数

講習種別	受講者	乗数
基礎・養成	～20名	2
	21～30名	3
	以降10名毎にプラス1	

- 赤十字の講習を営利目的で開催することはできません。
- 申請書の提出期限

講習種別	講習実施希望月	申請締切期日	開催決定通知送付
救急法	4・5・6月	2月末日必着	3月下旬以降
健康生活支援講習	7・8・9月	5月末日必着	6月下旬以降
	10・11・12月	8月末日必着	9月下旬以降
幼児安全法	1・2・3月	11月末日必着	12月下旬以降
水上安全法	6・7・8・9月	4月末日必着	5月下旬以降
	上記期間外の月	救急法に準ずる	
雪上安全法	支部と日程調整後申請		

【申請書提出後の流れ】

1. 指導員が決定次第、ご担当者様へご連絡します。
2. 担当の主任指導員へ連絡をし、必要資材の種類・数量など、詳細の打合せを行ってください。
3. 資材は当支部へ取りに来ていただき、講習後に返却をお願いします。資材搬入用の車両の手配もお願いします。
4. 資材の受け取り希望日時と、その内訳を事前に当支部へお知らせください。
5. 資材の受け渡しは、土・日・祝日を除く平日の9時15分～17時00分の間(12時～13時を除く)にお越しください。
6. 費用のご清算は講習終了後の資材返却時に直接お支払いいただくか、振込みにてお支払いください。
7. 講習中は受講者の健康管理と事故防止にご留意ください。
8. 災害等が発生または予測される場合は、講習を中止していただく場合がありますが、状況に応じご判断ください。
9. 各種養成講習の場合、認定証は当支部からご担当者様へ送付します。検定合格者へお渡しください。また、不合格者への通知も必ずしてください。
10. その他、変更等がある場合は速やかに当支部へご連絡ください。